



第 46 回全国空手道選手権大会 [実施要項]

1. 名 称：NPO 法人国際松濤館空手道連盟 第 46 回全国空手道選手権大会
2. 主 催：NPO 法人国際松濤館空手道連盟
3. 後 援：スポーツ庁・一般財団法人滝井記念財団
4. 主 管：NPO 法人国際松濤館空手道連盟 総本部
5. 期 日：2026 年 8 月 10 日（月）・11 日（火・祝）
6. 会 場：国立代々木競技場・第二体育館

〒150-0041 東京都渋谷区神南 2-1-1

JR 山手線「原宿」駅徒歩 10 分

7. 種 目：構成は「試合規定」の通り。

8. 締 切：2026 年 6 月 30 日（火）必着厳守

*** 申込は可能な限り規定様式のエクセルにて作成し、大会用 E メール宛にてご送付下さい。**

全国大会申込用 E メール：skif-zenkokutaiikai@skif.jp

※受信後、必ず返信いたします。返信がない場合は、お手数ですが再度ご連絡下さい。

9. 申込先：NPO 法人国際松濤館空手道連盟 大会実行委員会 宛

10. 表 彰：各種目 3 位までメダル、優勝にはトロフィーを授与。

支部総合：総合第一位、総合第二位、総合第三位まで盾を授与。

団体、約束組手、無差別級 優勝 5 点 準優勝 3 点 三位 1 点

個人 優勝 3 点 準優勝 2 点 三位 1 点

加点 審判員の協力 1 名 1 点 2 名以上 2 点

11. 費 用：①支部広告費 10,000 円(全支部対象※不参加の支部も含む)

②参加費 個人 1 種目・・・一律 3,000 円

団体 1 チーム・・・一律 6,000 円

約束組手 1 チーム・・・一律 4,000 円

* 選手登録後の参加費の返金は、原則として不可とする。

③駐車場 大型バス駐車場（8 台） 1 日 3,000 円

バスの駐車を希望する支部は、明細書に必ず台数を記入すること。

12. 審判員：NPO 法人 国際松濤館空手道連盟 公認技術審判員

* 資格登録および更新を行っている者に限る。

* 監査員、審判員の服装は半袖白 Y シャツ、グレー系ズボン、SKIF 指定審判用ネクタイを着用すること。

13. 監督（1 名）・コーチ（若干名）について

- a) 支部代表者は、年 2 回実施される審判講習会のうち、少なくとも 1 回に参加することを必要条件とする。
- b) 監督・コーチは腕章および ID カードを着用していない場合、会場内に立ち入る事はできない。
- c) 監督・コーチの腕章は各支部で用意し、支部名を明記したものを作成すること。
- d) 試合場内での服装は、上下ともに空手衣に限る。

14. 各予定：2026年8月9日（日）・10日（月）・11日（火・祝）

8月9日(日) 大会前日

総本部道場 11:00～12:30 特別昇段審査会
14:00～14:30 理事・評議委員会
14:30～15:30 全国支部長および審判員・監督会議

*審査・会議は「総本部道場」にて実施する。

*プログラムおよびトーナメント等の確認を行うため。支部長・監督は必ず会議に出席すること。（出席出来ない場合は代理人を出席させること。）

***大会当日は、主催者側の不備を除き、受付は一切行わないため注意すること。**

8月10日(月) 第1日目（代々木第二体育館）

8:00 係員及び関係者集合
8:30 正面入口開門
9:45 開始式
10:00 試合開始
12:50 開会式(式典も含む)
18:00 試合(予選)終了

8月11日(火・祝) 第2日目（代々木第二体育館）

8:00 係員及び関係者集合
8:05 正面入口開門
9:00 試合開始
13:00 小・中・高校生表彰式
16:00～ 閉会式

15. その他：①保 険 負傷した際には主催者が応急処置をします。
また、傷害保険にも加入していますが、各支部におかれ
ましても別途、保険加入する事をお勧めします。

②プラカード 出場する支部は、当日忘れないようにご注意ください。

尚、プラカードの注文は、申込明細書に必要事項を記入し申込んで下さい。

製作代 12,000円(1支部名 消費税を含む)

大会実行委員会

電話番号：03 - 3754 - 5481 / FAX 03 - 3754 - 5483

全国大会用 E メール：skif-zenkokutai@skif.jp

ご宿泊案内は「株式会社ベーシック」をご紹介します。

直接担当者の畑山和沙様へご連絡下さい。

連絡先 n.hatayama@basic-ic.jp

TEL03-6860-4562 FAX03-4496-5221 携帯 090-4747-0190

「試 合 規 定」

NPO 法人国際松濤館空手道連盟の審判規定、試合規定及び申合せ事項により実施する。

※型の部（個人・団体）決勝戦は全てベスト4とする。

個人「型」競技ルール

マスタース男子 第一部 (40歳～49歳)	予選：拔塞大・慈恩（主審の指定による紅白戦） 決勝：得意型・得点制 （*注意 平安初段～五段・鉄騎初段・予選型を除く） *マスタースの部に出場する選手は、一般の部へ重複出場は不可。 *第四部は型の部のみ
マスタース男子 第二部 (50歳～59歳)	
マスタース男子 第三部 (60歳～69歳)	
マスタース男子 第四部 (70歳以上)	
マスタース女子 第一部 (40歳～49歳)	
マスタース女子 第二部 (50歳以上)	
一般男子有段	予選：観空大・慈恩・拔塞大・燕飛(主審の指定による紅白戦) 決勝：得意型・得点制（*注意 指定型以外） 前年度の3位迄の選手を指定選手とする。
一般女子有段 (高校生女子を含む)	
一般男子有級	予選：平安初段～三段（主審の指定による紅白戦） 決勝：平安初段～五段・鉄騎初段・拔塞大・観空大 慈恩・燕飛・十手（得点制）
一般女子有級 (高校生女子を含む)	
高校生男子	予選：平安初段～五段・鉄騎初段(主審の指定による紅白戦) 決勝：得意型・得点制（*注意 指定型以外）
中学生男子	予選：平安初段～五段・鉄騎初段（主審の指定による紅白戦） 決勝：平安初段～五段・鉄騎初段・拔塞大・観空大 慈恩・燕飛・十手・岩鶴・拔塞小・観空小（得点制）
中学生女子	
小学生型（各学年別）	予選：平安初段～三段（主審の指定による紅白戦） 決勝：平安初段～五段・鉄騎初段・拔塞大・観空大・慈恩・燕飛(得点制)
小学1、2年生	予選：平安初段又は平安二段（主審の指定による紅白戦） 決勝：平安初段～五段・鉄騎初段（得点制）
小学生7級以下	予選：平安初段(紅白戦) 決勝：平安初段又は平安二段（得点制）

*注意

各部の得点制における順位（入賞）決定が同点の場合、型を変えて演武する。（同一型不可）
但し、「小学生7級以下の部」に限り同一型を可能とする。

指定（予選）型

小・中・高校生、一般有級	平安初段～平安五段・鉄騎初段（範囲は各部により異なる）
一般有段	拔塞大・慈恩・燕飛・観空大
マスタース	拔塞大・慈恩

個人「組手」競技ルール

マスタース男子 第一部 (40歳～49歳)	1本半勝負 (拳サポーター、メンホーを着用) *勝負時間：正味2分
マスタース男子 第二部 (50歳～59歳)	
マスタース男子 第三部 (60歳～69歳)	
マスタース女子 (40歳以上)	
一般男子有段 - 70kg (未満)	*一本半勝負 (拳サポーター、マウスピース着用)
一般男子有段 + 70kg (以上)	前年度の各階級2位迄の選手を指定選手とする。
一般男子有段 無差別級 (各階級・ベスト4以上)	一本半勝負 (安全具なし、マウスピース着用) 決勝：3本勝負 (正味5分) 前年度の3位迄の選手を指定選手とする。
一般女子有段 (高校生女子を含む)	一本半勝負 (拳サポーター、マウスピース着用) *メンホー無し 前年度の2位迄の選手を指定選手とする。
一般男子有級	一本半勝負 (男女共に拳サポーター、メンホー、ボディープロテクターを着用)
一般女子有級 (高校生女子も含む)	
高校生男子	一本半勝負 (拳サポーター・マウスピース・ボディプロテクター着用) *メンホー無し
中学2・3年生男子	一本半勝負 (拳サポーター、メンホー、ボディープロテクターを着用) 注意 参加登録が5名以下の場合は上下のクラスと併合する。
中学1年生男子	
中学2・3年生女子	
中学1年生女子	
小学4～6年生男子	一本半勝負 (拳サポーター、メンホー、ボディープロテクターを着用) *各4・5・6年生の各学年別。
小学4～6年生女子	
小学1～3年生	一本半勝負 (拳サポーター、メンホー、ボディープロテクターを着用) *各学年別に分かれ、男女混合。

*各種目において、いかなる理由で失格になった場合でも、その後の全ての試合に出場することはできない。

*反則勝者には左腕に黒テープを貼り、反則負者には左腕に赤テープ貼る。外れた場合には速やかに各コートにて貼り直すこと。(故意に外して出場した場合は失格とする。)

*中学生組手の部は2・3年生、1年生の男女別とする。

ただし、参加登録が5名以下の場合は、上下のクラスと併合する。

*拳サポーターは、SKIF 総本部オリジナル「飛翔ラベル」の白色のものに限る。

勝負時間 マスタース・一般・高校生：正味2分

小学生・中学生：一本半勝負、正味1分半

(正味とは、審判の「始め」の発声ごとに開始し、「止め」の発声ごとに停止することをいう。)

指定選手について (一般有段男子・女子の部 型および組手)

型および組手の指定選手は、出場費を免除する。顔写真(縦4cm×横3cm)1枚を申込書に添付すること。

＊「一般男子有段組手の部」(‐70 kg・+70 kg級)においては、計量(体重測定)を実施する。
計量の結果、規定体重を超過または満たない場合は、計量違反により出場できないことがある。
なお、詳細については、大会前に改めてお知らせします。

団体「型」競技ルール

一 般	予選・決勝共に得意型（平安初段～五段・鉄騎初段を除く）・得点制 チーム編成：男女混合可（高校生以上）
中学生	予選・決勝共に得意型（中学生個人型決勝と同じ範囲）・得点制 チーム編成：男女混合可（中学生のみ）
小学生	予選・決勝共に得意型（小学生個人型決勝と同じ範囲）・得点制 チーム編成：男女混合可（小学生のみ）

- ＊ 各部共に男女混合を認める。
- ＊ 3名1チーム、補欠は1名とする。補欠も含め他チームと重複して登録してはならない。
- ＊ 各部の得点制における順位（入賞）決定が同点の場合、型を変えて演武する。（同一型不可）
- ＊ 「型名」のみ主審に告げる。「用意・始め」等の号令は発声しない=減点
- ＊ 決勝戦は4チーム残しとする。

団体「組手」競技ルール

一 般	一本勝負（拳サポーター、マウスピース着用） チーム編成：男子のみ
高校生	一本勝負（拳サポーター、メンホー、ボディープロテクターを着用） チーム編成：男子のみ
中学生	
小学生	一本勝負（拳サポーター、メンホー、ボディープロテクターを着用） チーム編成：男女混合可（但し、男女共に小学4年生以上に限る）

- ＊一般・高校生・中学生ともに男子のみとする。
小学生：男女混合可（但し、男女共に小学4年生以上に限る）
- ＊ 3名1チーム、補欠1名とする。
（補欠も含め他チームと重複して登録してはならない。）
- ＊ 約束組手以外の各団体組手の部は、6チーム以上の参加をもって試合成立とする。
- ＊ 初戦において、1チームが3名に満たない場合は出場できないものとし、棄権とみなす。

勝負時間

一般・高校生：正味2分

小学生・中学生：正味1分半

- ＊ 正味：審判の「始め」の発声毎にスタート、「止め」の発声毎にストップ
- ＊ メンホーを着用しない部門はマウスピースを着用すること。
- ＊ 拳サポーターはSKIF 総本部オリジナル「飛翔」製（白色）のみ使用可とする。

【大会種目・運営に関する注意事項】

1. 個人型・団体型ともに決勝戦は4人（チーム）残しとする。
なお、個人・出場者数が8名以上の場合は紅白戦、7名以下の場合、得点制で予選を行う。
ただし、エントリー数が3名以下（チーム）の場合は中止または併合とする。
2. 高校生団体組手は、エントリーが5チーム以下の場合、一般団体組手と併合する。
3. 小学6年生までの各個人戦において、エントリー数が8名以下の場合、上下いずれかのクラスと併合する。
4. 一般無差別級個人組手の組み合わせは、当日参加選手によりトーナメントを作成する。
（各階級優勝者はシードとし、その他の選手は体重別クラスにかかわらず「くじ引き」によりトーナメントに組み入れる。）※決勝は5分3本勝負とする。
5. 中学生男女組手の部は、2・3年生の部および1年生の部に区分する。
ただし、エントリー数が5名以下の場合、上下のクラスと併合する。

約束手 競技ルール

小学生	予選 三本組手(紅白戦) 行き (No1) 攻撃技：①上段追突・②中段追突・③前蹴の順で左下段払から攻撃をする 受け技：①上段揚受・②中段外受・③下段払の順で受け、逆突で極める 帰り (No2) 攻撃技：①上段追突・②中段追突・③前蹴の順で左下段払から攻撃をする 受け技：①上段揚受・②中段内受・③逆下段払の順で受け、左上段刻突、右中段逆突で極める 準決勝・決勝戦 基本一本組手(紅白戦) 攻撃側：上段追突・中段追突・前蹴・横蹴・廻蹴の順で左下段払（前蹴・横蹴・廻蹴は諸手下段払）から各一本ずつ攻撃する。 受け技：攻撃側の攻撃を組手全集の中から各自で選択し受ける。 ＊上記の動作が終わったら攻守を交替し、受け技は最初の受け側とは違う技にする。
一般	予選 基本一本組手(紅白戦) 攻撃技：上段追突・中段追突・前蹴・横蹴・廻蹴の順で左下段払（前蹴・横蹴・廻蹴は諸手下段払）から各一本ずつ攻撃する。 受け技：攻撃側の攻撃を組手全集の中から各自で選択し受ける。 ＊上記の動作が終わったら攻守を交替する。但し、最初の受け側とは違う技にする。 準決勝・決勝 自由一本組手(紅白戦) 攻撃側：上段追突・中段追突・前蹴・横蹴・廻蹴・後蹴・上段刻突・中段逆突の順で左構えから各一本ずつ攻撃する。 受け側：攻撃側の攻撃を組手全集の中から各自で選択し受ける。 ＊上記の動作が終わったら攻守を交替する。但し、最初の受け側とは違う技にする。

- ＊一般（男女）「個人組手の部」（有級・有段）及び「マスタース個人組手」にエントリーをしていない選手に限り出場可能。
- ＊各約束手の部は男女混合を認める。
- ＊2名1チームとし、他チームと重複して登録してはならない。補欠は1名まで認める。
- ＊各約束手の部の勝敗が引分けの場合は右構えから行う。（左構えと同技でも可）
- ＊動作及び受け方は組手全集を参照。

***約束手の重要性**

約束手(ナンバーシステム)は当連盟技術体系において重要かつ特徴的なものであり、自由組手、競技組手にもつながる、正しい姿勢と呼吸のもとで、「残心」「作法」「読み」等の体得を目的としています。
 総本部技術局といたしましても、特に力を入れている種目ですので、できるだけ多くの方々のご参加を希望いたします。

「注意事項」

*個人「型」競技の注意

- 1)小学生各学年別には、6級（緑帯）以上がエントリーすること。
- 2)高校生女子は、一般女子の部（有級・有段）にエントリーすること。
- 3)試合コートへの入場要領（一斉に正面へ礼、およびお互いに礼をした後の入場要領）
- ①紅白出場者の名前が呼称された後、試合場のコート外にてお互い歩み寄り、一礼する。
 - ②一礼の後、試合場コートに入る前に、再度一礼をする。
 - ③コート内の開始線まで入場し、一礼する。（紅白戦のみ）
- *個人紅白戦以外の予選・決勝および団体戦においては、開始位置は各自で選定すること)
- *他団体の入場方法と異なるため、十便注意すること。
- 4)型を始める際の開始線から足の開き方の流れ
- *個人、団体にかかわらず下記の流れとする。
 - 1. 開始線に立ち、結び立ちから礼をする。
 - 2. 自然体（用意の姿勢）に構える。左足を軸に右足を開く（全ての型において共通）
 - 3. 主審（正面）に対し、演武する型名を告げて開始する。
自然体から右足を引き寄せて始まる型：鉄騎初段・拔塞大・拔塞小・珍手・雲手
自然体から左足を引き寄せて始まる型：燕飛・慈恩・慈蔭・十手
自然体から始まる型：上記型以外
 - 4. 演武終了。
 - 5. 開始線に立ち、自然体から、結び立ちに構え礼をする。

*個人「組手」競技の注意

- *一般男子有段の部無差別級はマウスピースのみ着用とする。男子各階級別の部、有段女子および高校生男子の部は、拳サポーターおよびマウスピースを着用する。その他の各種目は、拳サポーターおよびメンホーを着用し、一般有級の部以下はボディプロテクターも着用する。
- *安全具は各自用意すること(セーフティカップの着用は任意とする。)スネ当て等の使用は禁止とする。
- *ピアス・ヘアピン・カチューシャ・ネックレス・ブレスレット・指輪・眼鏡・ハードコンタクトまた、女性の過度な化粧も認めない。*服装違反があった場合は、是正のため1分間の猶予を与える。

*** 団体「型」「組手」競技の注意 ***

- *約束組手以外の各団体組手の部は、6チーム以上参加をもって試合成立とする。
 - *約束組手以外の各部は、1チーム3名編成とし、補欠は2名まで認める。
 - *約束組手は、1チーム2名編成とし、補欠は1名まで認める。
 - *団体試合の型は一般(高校生を含む)・中学生・小学生の部とする。
 - *団体試合の組手は一般・高校生・中学生については男子のみとする。
- 注意** 小学生は男女混合可(ただし、男女共に小学4年生以上に限る)
- a) 1本勝負とし、必ず拳サポーターおよびメンホーを着用すること。
 - b) 高校生以下は拳サポーター、メンホーに加え、ボディープロテクターも着用すること。
 - c) 初戦は、1チーム3名に満たない状態で出場してはならない。**(欠員は認めない)**
 - d) 1回戦および2回戦は3名全員が試合を行い、それ以降は2勝した時点で終了とする。
 - e) 登録者以外の者は出場してはならない。

***試合会場内での服装について（出場選手及び監督およびコーチ）**

試合場内での服装は、上下空手衣のみとする。Tシャツ等では入場は不可とする。

***試合会場内への持ち込みについて**

安全用具・タオルまた持病による必要な物については持ち込みを認める。

アリーナ内での飲食は原則禁止とするが、必要最低限の水分補給は可能とする。（但し、養生された場所に限る）水筒・ペットボトル等の管理は各自で徹底すること。

空手衣の基準について

※厳しくチェックします！

- a) 空手衣は白とする。
 - b) 当連盟以外のロゴおよびメーカー名の使用を禁止する。
 - c) 上衣の丈は臀部（しり）を覆う程度とし、帯を付けずに上着を伸ばした状態で、最長でも膝上 5 cm 程度までとする。
 - d) 女子は下に白無地の T シャツを着用すること。（白地のスポーツブラも可）
 - e) 袖の長さは手首から前腕の中ほどまでとし、最長で手首までとする。
※まくり上げてはならない。
 - f) ズボンの長さは、脛（すね）の 3 分の 2 を覆い、踝（くるぶし）までとする。
※まくり上げてはならない。
 - g) 髪の毛の長さは試合の妨げとならないようにすること。
- ※以上に違反者した場合、出場停止または「反則」負けとなる場合がありますので、十分留意し厳守すること。 ※特に近年、組手選手の上衣が長すぎる傾向が見られるため、各支部責任者は指導を徹底すること。

「お 願 い」

*エントリーについて

- a) 選手エントリーは、今年度の会員更新および登録を完了している者に限る。
(会員未登録者はエントリー不可)
- b) 一般有段の部に出場する選手は、取得段位番号を必ず記入すること。
(本連盟の段位未登録者はエントリー不可)
- c) 大会参加費は、大会 1 週間前までに完納すること。

*申込締め切りについて

- a) 2026 年 6 月 30 日（火）厳守
- b) 締切日以降（1 週間以内に限る）にエントリーを追加した場合、1 件(1 人・1 チーム)につき、追加金 1,000 円を徴収する。期限を過ぎた追加申請は大会準備に支障をきたすため、締切日を厳守すること。

*役員、係員について

- a) 大会当日、開場時間前の観客席における「座席確保」は禁止とする。
- b) 選手および応援者は、開場時間を厳守し「正面入口」から入場するよう指示すること。

*胸ワッペン・毛筆胸刺繍（国際松濤館）について

当連盟指定の胸ワッペン、または毛筆胸刺繍（黒字）のいずれかを、必ず左胸に縫い付けること。（ピンやテーピング等で固定した場合、反則負けとなる場合があります）

*拳サポーターについて

*SKIF 総本部オリジナル「飛翔ラベル」の白い拳サポーターのみ使用可とする。（別紙注文書記載品）。※赤青拳サポーターおよびその他の白色拳サポーターは使用不可。

*その他

- a) 応援幕、旗等は紐等で縛り付け、テープ類等で固定することは禁止。
- b) 申込書には氏名をはっきりと記載すること。
- c) エントリー番号等間違いのないよう、精査・確認の上、申込書にご記入下さい。

*競技直前の集合について

館内放送の案内後、各コートまたはアリーナ外の通路において、競技ごとに選手確認および紅白等の試合順振り分けを行うため、速やかに集合すること。

※未確認の場合は棄権となる場合がある。

また、出場不可による棄権の場合も、必ず「進行係」へ報告すること。

***特別昇段審査会について**

大会前日の特別審査に関する受験方法については、総本部までお問合せ下さい。

「送金方法」

みずほ銀行 久が原支店 普通 2087319
SKIF 大会実行委員会 代表 金澤伸明

現金書留 〒146-0084
東京都大田区南久が原 2-1-20
国際松濤館空手道連盟 大会実行委員会 宛

※郵便振替によるご入金を受付出来ませんのでご了承下さい。

*明細書・申込書は必ず総本部まで E-mail または FAX、郵送にてお送り下さい。

*Excel フォームにてトーナメントを作成しますので、可能な限り E-mail にて申し込みをお願い致します。

*その他 ご不明ご質問等ございましたら、総本部までご連絡下さい。

以上